

題材名	時数	題材の到達目標(小単元のねらい)	題材のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
共通「色と構成の基本」	5	色や構成の基本を身に付けるとともに、ポスターカラー絵の具を使い、丁寧に制作する。	知: 形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、美しさや存在感などを理解している。 技: ポスターカラー絵の具の使い方を身に付け、むらなく、丁寧に表すことができている。	発: 色彩の特徴や美しさを基に、丁寧に仕上げるために、効果的な構想を練り、表現している。 鑑: 色彩のよさや美しさを感じ取り、見方や感じ方を広げている。	態表: 美術の創造活動の喜びを味わい、ほみださず、むらなく、ぬるよう主体的に積極的に表現の学習活動に取り組んでいる。 態鑑: 美術の創造活動の喜びを味わい、表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組んでいる。
A表現「自然物からの平面構成」	20	自然物の形、色彩、構成を工夫し、ポスターカラー絵の具の特性を生かして制作するとともに、美しさを表現する。	知: 形態、色彩、配色、構成の基本を理解している。 技: ポスターカラーの使い方、制作時の基本を見につけ、意図に応じて表現方法を創意工夫して、丁寧に仕上げている。	発: 自然物を見つめ、感じ取った断面や形と特徴、美しさを基に主題を生み出し、画面全体の創造的な構成を工夫し、心豊かに構想を練っている。 鑑: 自然物の構成や色彩などの美しさやよさ、見方や感じ方を深めている。	態表: 主体的に主題を生み出し、統一感などを総合的に考え構想を練り、意図に応じて創意工夫し表す表現の学習活動に取り組んでいる。 態鑑: 美術の創造活動の喜びを味わい、デザインの調和の取れた美しさなどを感じ取るとともに、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えようとしている。
B鑑賞「印象派」	2	日本の浮世絵版画などが影響を与えた印象派の絵画の美しさを感じ取る。	知: 色の使い方、筆のタッチ、連作による違いなどを理解している。	鑑: 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	態鑑: 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に美術作品や美術文化などの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組んでいる。
A表現「寄木細工」	8	模様の美しさを追求し、木の特性をとらえ、使いやすさを工夫した立体作品にする。	知: 基本の模様や木の特性、日本や世界の寄木細工についてを理解できている。 技: 木の質感、特性、形や模様に着目し、美しい形、模様になっている。	発・鑑: 木の特性や美しさ、使う場面や使う人の気持ちを基に、使いやすさなどの工夫を考え、構想を練っている。模様の美しさにも追求したデザインにしている。	態表: 美術の創造活動の喜びを味わい、自分なりに構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組んでいる。 態鑑: 作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組んでいる。
A表現「一文字レタリング」	3	文字の美しさや造形的な特徴を基に、レタリングの方法のひとつを表現する。	知: 造形的な特徴を基にレタリングの方法のひとつを理解している。 技: 文字の美しさや造形的な特徴を基に、レタリングの方法のひとつを丁寧に仕上げている。	発: 文字の意味やイメージをとらえながら美しさを表現している。 鑑: 文字の意味やイメージをとらえながら美しさを感じている。	態表・態鑑: 文字の美しさ、自分の名前的美しさを感じながら、主体的に制作に取り組んでいる。
B鑑賞「江戸の浮世絵版画」	2	日本文化のひとつ、浮世絵版画の美しさ、面白さを感じる。	知: 日本文化のひとつである浮世絵版画の美しさを理解している。	鑑: 表現の特徴から、造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして美意識を高め、見方や感じ方を深める。	態鑑: 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に美術作品や美術文化などの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組んでいる。
A表現「鉛筆デッサン」	5	鉛筆による表現の基本を身に付けるとともに、形、明暗、質感で立体的に表現する。	知: 身近なものをよく観察し、光と影、遠近感、立体感についてよく観察して描くよう表現している。 技: 三角構図、立体感、遠近感、モチーフをよく観察して描くよう表現している。	発: 三角構図、遠近感、立体感など物と物との関係性を考えて、美しい構図になるよう構想を練っている。 鑑: 造形的なよさや美しさを感じながら工夫しながら見方を広げている。	態表: 身近なものをよく観察し、光と影と陰、遠近感、立体感について積極的に表現しようとして取り組んでいる。 態鑑: 自他ともに、作品のよさを感じる心を広げようとしている。